

理学療法学専攻

専門職大学での理学療法学の学び

基礎科目

- 1 人間の探求
  - 心理学 ● 生命倫理 など
- 2 社会の探求
  - コミュニケーション論
  - リーダーシップ論 など
- 3 地域の探求
  - 地域課題研究Ⅰ・Ⅱ
- 4 自然の探求
  - 情報処理演習Ⅰ・Ⅱ など
- 5 健康の探求
  - 健康科学 ● 健康とスポーツ
- 6 外国語の探求
  - 英語Ⅰ・Ⅱ ● 英会話 など

職業専門科目  
専門支持科目

- 1 基礎医学
  - 解剖学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
  - 生理学Ⅰ・Ⅱ
  - 理学療法運動学演習
  - 人間発達学 など
- 2 臨床医学
  - 内科学
  - 整形外科学
  - 臨床神経学
  - 精神医学
  - 小児科学
  - リハビリテーション医学 など
- 3 保健医療福祉の理念
  - リハビリテーション概論
  - 地域包括ケア論 など

職業専門科目  
専門基幹科目

- 1 基礎理学療法学
  - 理学療法概論
  - 臨床運動学 など
- 2 理学療法評価学
  - 理学療法評価学
  - 理学療法測定実習Ⅰ
  - 理学療法検査実習Ⅰ
  - 電気診断学 など
- 3 理学療法治療学
  - 運動療法学実習
  - 物理療法学実習
  - 内部障害理学療法実習
  - 中枢障害理学療法実習
  - 運動器障害理学療法実習
  - 発達障害理学療法実習
  - 老年期障害理学療法実習
  - 臨床理学療法技法演習 など
- 4 地域理学療法学
  - 地域理学療法学
  - 生活環境支援理学療法実習
  - 機能代償支援理学療法実習
  - ヘルスプロモーション演習 など
- 5 理学療法臨床実習
  - 理学療法臨床実習Ⅰ
  - 理学療法臨床実習Ⅱ
  - 理学療法臨床実習Ⅲ

専門基幹科目は  
実習科目  
を中心に構成!



筋力トレーニング(マシンを用いて)

専門職大学での新しい学び

「職業専門科目」に加え、関連する他分野を学ぶ「理学療法展開科目群」と、大学が養成する人材像や到達目標に照らして最終的に確認するための「応用理学療法学」を配置し、専門職としての幅を広げる学修を行います。

理学療法展開科目群

新たなサービスを開発して創り、地域において健康をマネジメントする応用的な能力を獲得します。

- 1 健康課題の理解
  - 生涯スポーツ論
  - スポーツ心理学
  - 学校保健論
  - 産業保健論
- 2 組織における事業運営の理解
  - 企業論
  - 経営組織論
  - 会計学総論
  - 経営管理論
- 3 事業の発案・実行の理解
  - データ分析論
  - マーケティング論
  - 起業論

応用理学療法学

これまで学修した内容の総まとめとして、実践の場における見学や事例を通して、理学療法支援の実践について学修します。

- 理学療法地域支援実習
- 応用理学療法学演習
- 理学療法総合演習Ⅰ
- 理学療法総合演習Ⅱ
- 理学療法総合演習Ⅲ



筋力トレーニング指導



超音波エコーを用いた断層画像検査

最先端研究機器

多視点3D解剖教育システム MeAV Anatomie 3D

医学部教育での3D画像を用いた解剖学の学習システムです。全身の筋肉、骨格、臓器、脳を多層解剖し、すべての解剖層で多視点から観察できます。



シミュレータ学習システム  
Laerdal レサシアンシミュレータ・フィジコ・AEDトレーナー

バイタルサインの測定手技や急変時の患者対応(BLS:Basic Life Support一次救命処置)の学修が臨床に近い環境で行なえ、臨床実習の前のスキルアップにつながります。



常圧低酸素装置  
常圧低酸素室 アルティキューブ (ALTIQUBE)

高地では気圧の低下に伴い酸素分圧が低下します。本学では、常圧(1気圧)で酸素濃度を低下させる方法により、高地環境と同様の低酸素環境が設定され多くの研究がなされています。



Message  
教員からのメッセージ

理学療法士は、身体活動や構造を理解したプロフェッショナルで、障がいの予防から改善を行っています。本学の理学療法士教育は、全国一の歴史から引き継がれた伝統と最新の設備環境で行います。未来の夢・理学療法士を目指し一緒に勉強しませんか。